

令和6年度（第62回）神奈川県高等学校総合体育大会
令和6年度（第77回）全国高等学校総合体育大会県予選会
令和6年度（第77回）関東高等学校陸上競技大会県予選会

主催 神奈川県高等学校体育連盟
(一財)神奈川県陸上競技協会
神奈川県教育委員会
後援 神奈川県新聞社

1 期 日 1 日目 令和6年5月11日（土） 9時30分 競技開始
2 日目 令和6年5月12日（日） 9時30分 競技開始
3 日目 令和6年5月18日（土） 9時30分 競技開始
4 日目 令和6年5月19日（日） 9時30分 競技開始

2 会 場 横浜市三ツ沢公園陸上競技場 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 TEL045-548-5147

3 種 目 男子 21種目 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH(1.067m/9.14m) 400mH(0.914m/35.0m)
3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳
砲丸投(6.000kg) 円盤投(1.750kg) ハンマー投(6.000kg) やり投(0.800kg)
八種競技
女子 20種目 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH(0.838m/8.50m) 400mH(0.762m/35.0m)
5000mW 4×100mR 4×400mR、走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳
砲丸投(4.000kg) 円盤投(1.000kg) ハンマー投(4.000kg) やり投(0.600kg)
七種競技

- 4 参加資格 ①選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む。）に在籍する生徒であること。
②選手は、神奈川県高等学校体育連盟加盟校の生徒で神奈川県陸上競技協会の登録者であること。
③年齢は、平成17年4月2日以降に生まれたものであること。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。定時制・通信制の生徒については、4年間で3回の出場に限る。
④全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。定時制、通信制の生徒がこの大会に出場した学校は、定時制、通信制の全国大会に出場は出来ない。
⑤再編統合対象校の学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
⑥転校・転学後6カ月未満の者は出場できない。外国人留学生もこれに準ずる。但し、一家転住等やむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟陸上競技専門部長の承認があればこの限りではない。
⑦参加する選手は、在学する学校長の出場許可を必要とする。（「11 申し込み方法について参照」）
⑧参加資格の特例
ア、上記①及び②に定める生徒以外で、競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ、上記③の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は3回限りとする。

【別途に定める規定】

- (1)学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、神奈川県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒である。
(2)以下の条件を具備すること。
①大会参加資格を認める条件
ア、神奈川県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ、参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
ウ、各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず運営が適切であること。

②大会参加に際して守るべき条件

- ア、神奈川県高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、陸上競技大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ、大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ、大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

5 出場制限 **1種目1校3名以内。リレーは、1校1チーム6名以内とする。**

同一人は3種目以内(リレー種目を除く)とする。

[外国人留学生出場の場合に関する条件]

- ア、学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学してくる生徒であること。
- イ、在籍校が、都道府県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ウ、年齢は、平成17年4月2日以降に生まれた者とする。
- エ、短期留学は除く。
- オ、人数については、男女それぞれ1校4名以内とし、1種目につき1名(リレーも含む)とする。同一人は3種目以内。ただし、リレーに参加する場合には、個人種目と合わせて4種目まで認める。

6 競技方法

- ①学校対抗とし種目別入賞は8位までとする。
- ②合計得点により、男女別の学校順位を決定する(得点は1位8点、2位7点……8位1点)。
- ③その他は、令和6年日本陸上競技連盟規則および本大会申し合わせ事項による。

7 表彰

- ①学校対抗8位まで、種目別8位までを表彰する。
- ②男女別優勝校には優勝杯を贈る(但し、持ち回りとする)。
- ③男・女各1名に最優秀選手賞を贈る。

8 関東大会

本大会決勝で各種目1位～6位までに入賞した者は6月14日～17日に東京都・駒沢オリンピック公園陸上競技場(ハンマー投は大井ふ頭中央海浜公園スポーツの森陸上競技場)で行われる南関東大会に出場できる。**但し、走高跳、棒高跳は6位までの入賞者6名とする。**

(但し、競歩については1～5位、混成競技・女子三段跳・女子ハンマー投は1位～4位まで女子棒高跳は4名まで出場できる。)

9 地区予選会

- ① 横浜地区(横浜市三ツ沢公園競技場) 5月3日(金) 5月4日(土)
- 川崎・中地区(UvanceとどろきスタジアムbyFujitsu) 4月27日(土) 4月28日(日)
- 西地区(小田原城山競技場) 5月3日(金) 5月4日(土)
- ②各地区大会で、下記の上位入賞者は県大会の出場権を得る。
- 横浜地区(16名) 川崎・中地区地区(17名) 西地区(16名) 合計49名

※男女走高跳は、男子1m80、女子1m50の標準記録を突破した選手が県大会への出場権を得る。突破者が8名に満たない場合のみ各地区8名を上限に記録上位者から拾う。同順位で並んだ場合は決定戦を行う。

(注1) シード権の行使については、別紙(顧問総会時配布)を参照のこと。

(注2) 混成競技については事前資格審査の後、24名が直接県大会に出場できる。(資格審査の欄参照)

- 10 申込方法
- ①申込期日 4月15日(月)必着
- ②申込先
- | | | | | |
|--------|-----------|-----------------|--------------|--------|
| 横浜地区 | 〒224-0057 | 横浜市都筑区川和町2226-1 | 県立川和高等学校内 | 我那覇美穂 |
| 川崎・中地区 | 〒248-0036 | 鎌倉市手広6-4-1 | 県立深沢高等学校内 | 靱山 和範 |
| 西地区 | 〒252-0303 | 相模原市南区相模大野4-1-1 | 県立相模原中等教育学校内 | 佐良土 雪野 |
- ③申込書類 (a) 学校長の参加申込書(一覧表)
 (b) 混成競技資格審査用紙
 (c) 振り込み完了の控え(コピー可)
- ④参加料 一人1種目1000円、リレー1種目1000円を申し込みと同時に振り込むこと。
- ⑤申し込み 申込書類はすべて同封のうえ、郵送のこと。
 ※競技順序・競技注意事項等はHPにて連絡します。
※全地区WEBサイトでの申し込みとなります。
各地区で配られた別紙資料を確認してください。
- ⑥シード選手は申し込み時点までの公認最高記録を入力すること。

(注) 横浜・中・西地区の参加料は振込みで行う。

- | | | | | |
|--------|------|---------|---------------------|-------------|
| (横浜) | 口座番号 | 6090323 | 横浜銀行 | いずみ野支店(328) |
| | 口座名 | | 横浜地区高体連陸上競技専門部 | |
| (川崎・中) | 口座番号 | 0205774 | かながわ信用金庫 | 大津支店(023) |
| | 口座名 | | 中地区陸上専門部 | |
| (西) | 口座番号 | 6105939 | 横浜銀行 | 愛川支店(432) |
| | 口座名 | | 高体連陸上専門部(西)委員長 小林道徳 | |

- 11 その他
- ①選手番号は令和6年度の登録番号とする。申込書類a, bの登録番号欄に記入すること。
- ②アスリートビブスは白地の布(横24cm以内×縦16cm以内)に黒字(縦6~10cm)で**登録番号**を記入したものを胸部・背部に着ける。(別紙の数字サンプル参照)
 オープンになるトラック種目については特別ナンバーカード、腰ナンバーを配布する。
- ③棒高跳用のポールは各学校持参のものを、検査を受けたうえで使用してもよい。投てき器具は競技場備え付けのものを使用する。ただし、指定時間までに個人物を検査のうえ使用出来る。検査を通った用具は競技場用具と同じ扱いとする。
- ④競技場は全天候型である。ピンの長さは9ミリ以下、ただし走高跳・やり投は12ミリ以下。走路の保全と競技者の安全のために競技規則143条を参照。
 競技用シューズの靴底については、競技規則第143条(TR5:シューズ)を守ること。
- ⑤**男三段跳は12mピット、女三段跳は9mピットを使用する。**
- ⑥**競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること**
- ⑦参加校は、補助員を2名以上必ず出席させること。
- ⑧令和5年度(第61回大会)に優勝杯を授与された学校は、5月11日(土)競技開始までに本部に返還すること。
- ⑨地区予選のプログラム編成は、4月17日(水)に各地区専門委員会で行う。
 (県大会プロ編成5月7日(水) (県立横浜国際高校 予定))
- ⑩南関東大会出場資格を得た者は、直ちに関係書類を本部にて受領のこと。
 (関東大会申し込み 5月22日(水) (県立横浜平沼高校 予定))
- ⑪競技日程は神奈川陸協のサイト内の高体連陸上競技専門部のリンクで確認できます。
- ⑫**リレー競技・混成競技を除く各種目上位8位までの入賞者はその種目に限り今年度の神奈川県高等学校新人陸上競技大会の出場権を、地区予選を経ずに得られる。**
 (県新人大会エントリー方法等については別に定める。)

《県大会競技日程》

- 第一日目 男女400m予・準・決、男1500m予・決、女1500m予、男3000mSC予
女5000mW決、男女4×100mR予
女走高跳、男棒高跳、男走幅跳、男やり投(0.800kg)、女やり投(0.600kg)、8種前半、
- 第二日目 男女100m予・準・決、男400mH(0.914m/35.0m)予・決、女400mH(0.762m/35.0m)予・決
女1500m・決、男3000mSC決、男女4×100mR決
女棒高跳、女走幅跳、男砲丸投(6.000kg)、女砲丸投(4.000kg)、8種後半、
- 第三日目 男女200m予・準・決、男女800m予・準、女3000m予、男5000m予
男5000mW決、男女4×400mR予
男走高跳、女三段跳、男円盤投(1.750kg)、女円盤投(1.000kg)、7種前半
- 第四日目 男女800m決、女3000m決、男5000m決、男110mH(1.067m/9.14m)予・準・決
女100mH予・準・決、男女4×400mR決
男三段跳、男ハンマー投(6.000kg)、女ハンマー投(4.000kg)、7種後半

混成競技の資格審査について

《混成競技標準記録》

男子（八種）		女子（七種）	
総合得点	4000点	総合得点	2900点
100m	12.04(11.8)	200m	28.64(28.4)
400m	54.14(54.0)	800m	2.45.00
1500m	4.55.00	100mH	18.64(18.4) ※3参照
110mH	18.04(17.8) ※1参照	走高跳	1m30
走高跳	1m60	走幅跳	4m40
走幅跳	5m90	砲丸投	7m70 ※4参照
砲丸投	8m70 ※2参照	やり投	25m00
やり投	37m00		

- ※1 1年生のみ男子110mHは中学男子110mH(0.914m/9.14m)で16.30以内の記録で申し込みができる。
 ※2 1年生のみ男子砲丸投は5.000kgで10m40以上の記録で申し込みができる。
 ※3 1年生のみ女子100mHは中学女子100mH(0.762m/8.00m)で15.60以内の記録で申し込みができる。
 ※4 1年生のみ女子砲丸投は2,712kgで10m00以上の記録で申し込みができる。

- ◆各種目の標準記録（得点）の有効期間は令和5年4月1日～令和6年4月5日までに記録した公認記録とする。1年生で四種競技の記録をもっている者はその得点を記載すること。
- ◆事前に次の順番で参加資格審査と選考を行い24名が直接県大会に出場できる。
 - ①一次審査として8種・7種ともに**総合得点をクリアした競技者**。（※印の記録は対象外）
 - ②二次審査として8種・7種ともに**3種目以上標準記録を上回る競技者**。
 - ③三次審査として8種・7種ともに**2種目の記録を得点化し、その合計得点の上位の競技者**。（※印の記録は対象外）
 - ④四次審査として**1年生の四種競技の得点の上位の競技者**。
- ◆申し込みが24人を超えた場合は次のように選考する。
 - ①一次選考で24人を超えた場合は総合得点の上位の者から24人が県大会に出場できる。
 - ②二次選考で24人を超えた場合は標準記録を超えている3種目を得点化し、その合計得点が上位のものから県大会に出場できる。
 - ③三次選考で24人を超えた場合は2種目の記録を得点化して、その合計得点が上位のものから県大会に出場できる。
- ◆各種目とも標準記録をクリアした公認記録、大会名、期日を混成競技資格審査用紙に必ず記入すること。また、100m、200m、100mH、110mH、走幅跳の各種目の記録については、風力を記入すること。
- ◆走高跳は標準記録をクリアしている、していないにかかわらず記録を記入すること。
※公認記録がない場合は参考記録を記入すること。その際、記録の後に(参考)と記入。
- ◆**事前資格審査は専用の「混成競技資格審査用紙」のコピーを県立平塚江南高校 森下まで郵送(速達等)で送ること。4月1日(月)～4月6日(土)必着**
〒254-0063 平塚市諏訪町5-1 県立平塚江南高校 森下 貴文 宛
※「混成競技資格審査申請用紙は25年度に書式変更していますので必ず確認すること。
- ◆ 資格審査後、県大会出場可否の連絡をします。出場が確定した場合は、「混成競技資格審査用紙」の原本を申し込み書類と同封すること。